

山梨県立図書館指定管理者 主催事業

パネル展

秋月を愛(め)でる ～お月見祭りに見る日本の風習～



一年の中で最も空が澄みわたり月が明るく美しいこの季節、日本では十五夜と十三夜に観月を楽しむ風習があります。旧暦の8月15日と9月13日に、古くは貴族社会で月を賞しながら詠歌や詩歌管弦の遊びが催され、江戸時代以降は収穫祭として広く一般社会で親しまれるようになりました。今年は9月15日、10月17日がそれぞれ十五夜と十三夜に該当します。

県立図書館では、この秋月を楽しむ風習を分かり易く楽しんでいただくためのパネル展「秋月を愛でる ～お月見祭りに見る日本の風習～」を開催します。

お月見の起源・由来、観月の楽しみ方などを紹介するとともに、会場にはすすきや萩、撫子、桔梗など秋の七草を飾ります。パネル展示に加えお月見の雰囲気をお楽しみください。

また、パネル展当日は甲府駅北口歴史公園において秋のお月見イベント「秋月と遊ぶ 音の調べ」が開催されます。幻想的なハーブ演奏をはじめ、フードブースの出店もあります。

ぜひ、ご家族一緒に甲府駅北口周辺で秋月をお楽しみください。

開催日時: 2013年10月19日(土) 10:00～16:00

会場: 山梨県立図書館 交流ルーム101

観覧: 無料

同時開催: NPO法人甲府駅北口まちづくり委員会主催

「秋月と遊ぶ音のしらべ」



山梨県立
図書館

YAMANASHI
PREFECTURAL
LIBRARY

* 主催: 山梨県立図書館指定管理者

(山梨文化会館・甲府ビルサービス・NTTファシリティーズ共同事業体)

* お問い合わせ先: 山梨県立図書館指定管理者 TEL055-255-1041

※内容は変更になる場合があります